

家族で読書を楽しもう！

ほめる・みつめる・よみきかせ

「ほめること」、「みつめること」、「よみきかせをすること」は、子どもの自己肯定感を育てます。子どもにとって「自分は愛されているんだな」と実感することがとても大事です。

また、お母さんと一緒に、お父さんと一緒に、家族と一緒に、絵本を読むという環境が、何よりも子どもの健やかな成長につながります。

家族で絵本の世界をわかち合う喜びをぜひ味わってみてください。



★家族で楽しめる 絵本の読み方★

1. 大人も子どもも楽しもう！
2. 絵本は子どもに読ませるのではなく、大人が読みましょう！
3. 絵本はくり返し読みましょう。
4. 絵本は読みっぱなしでいいのです。
5. 一日一冊でも読み続けましょう。



図書館では、年齢別のイベントを定期的に行っています。

木曜おはなしのじかん
【乳児向け】

草津市立図書館
毎月第2木曜日
南草津図書館
毎月第4木曜日

おはなしのじかん
【幼児向け】

草津市立図書館
毎月第2土曜日
南草津図書館
毎月第4土曜日

おはなし会
【幼児～小学校中学年向け】

草津市立図書館
毎月第4土曜日
南草津図書館
毎月第2土曜日

他にも子どもと本を楽しむイベントをいろいろ企画しています。
家族でぜひ図書館へ♪

＜発行＞

草津市教育委員会事務局生涯学習課
TEL:077-561-2427
MAIL:shogaku@city.kusatsu.lg.jp

図書館(本館)
TEL:077-565-1818
MAIL:library@city.kusatsu.lg.jp

南草津図書館
TEL:077-567-0373
MAIL:minami-library@city.kusatsu.lg.jp

本のことわからない
ことがありましたら、
お気軽に図書館に
お尋ねください

うちどく 家庭読書(家読)の すすめ



「うちどく」とは…

読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みのこと。

読み聞かせは子どもの情緒や想像力を育て、言葉を覚える機会にもなります。

家族で本を読む時間を共にすることで、子どもの成長に気づききっかけとなるでしょう。

まずは読み聞かせを家族でスタートしてみませんか？

草津市教育委員会

年齢に応じた本の選び方・読み聞かせのコツ

音やリズムが楽しい時期

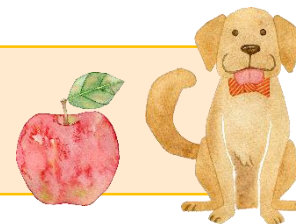
0歳

・わらべうたや言葉にリズムがあるもの、繰り返しがたくさんある本がおすすめです。



1・2歳

・周りに興味を持ち始めてくる頃です。
食べ物や乗り物、人形など、お子さんの身近にあるものがテーマの本がおすすめです。



3歳

・ストーリー性のあるもの、まずは、起・承・転・結がしっかりしている昔話から読んであげるのがおすすめです。



4歳から

・創作絵本などたくさんのお話の世界を家族で一緒に楽しみましょう。

言葉やジャンルを広げる時期

子どもの興味関心や発達段階に合わせて読み聞かせをすることを大切にしたいですね。
裏面の「家族で楽しめる絵本の読み方」とあわせて参考にしてみてください。

読み聞かせ・読書の効果

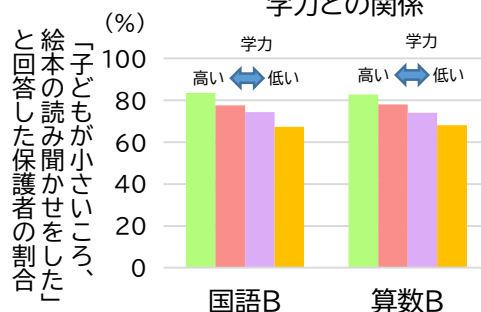
子どもの頃の「読書」は
未来社会を担う子どもたちの
健やかな成長を確かなものにするために
必要な要素の一つであることが
分かりました

- ・向学校的な意識(勉強や授業を楽しいと思う、など)
- ・自尊感情(自信や自己肯定感)
- ・新奇性追求(新しいことに興味をもつ、など)
- ・感情調整(自分の感情を調整する、など)
- ・肯定的な未来志向(将来に対して前向き、など)

にいい影響がみられます！



幼いころの絵本の読み聞かせと
学力との関係



「学力」と「幼いころの
絵本の読み聞かせ」には
一定の関係が見られます

絵本と出合う機会



ブックスタート



子育て支援施設



図書館



イベントなど